

## 平成30年度 宮崎県移植推進財団事業報告

### 1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

- (1) ふるさと愛の基金助成金にて自立式パネルを作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで設置。
- (2) 赤い羽根共同募金の助成金にてクリアファイルを作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで配布。
- (3) 献血会場での普及啓発 宮崎医療管理専門学校（5月） 宮崎産業経営大学（6月）  
[参加団体：はまゆうライオンズクラブ・日赤・みやざき骨髄バンク推進連絡協議会]
- (4) 宮崎県警察本部 運転免許課へ意思促進への協力依頼（8月）
- (5) グリーンリボンキャンペーン in みやざき（10月）  
短編映画「緑色音楽」の上映と高校吹奏楽部によるミニコンサート
- (6) 宮崎県庁をグリーンにライトアップ（10月）
- (7) イオンモール宮崎にて街頭キャンペーン（10月）  
グリーンリボン折り紙教室、グリーンリボンのカードにメッセージを書いてツリーに貼り付けるボードの設置、ハートイーが描かれた自立式顔出しパネルの設置。
- (8) 出前講座  
日南学園高等学校田野分校看護専攻科（7月・11月）  
鵬翔高等学校看護専攻科（9月）  
聖心ウルスラ学園高等学校看護専攻科（9月）  
日南看護専門学校（12月）  
都城医療センター附属看護学校（3月）

※ 臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数： 14,770 枚

### 2 腎臓移植推進助成事業

腎臓移植希望者への組織適合性検査（HLA）の費用助成：3名

H30.12.31 現在、宮崎県内在住者 63 名が日本臓器移植ネットワークへ腎臓移植希望登録

### 3 協力体制整備支援・推進事業

- (1) 腎臓提供協力病院連絡会議（8月・1月）
- (2) 法的脳死判定セミナー（12月）
- (3) 院内体制整備への支援
- (4) 臓器提供に係る検視マニュアルの作成
- (5) 臓器搬送体制維持のため、関係機関を訪問

#### 4 賛助会員の拡充等

- (1) 県内各種団体、市町村等638団体へ宮崎県移植推進財団の活動状況を添え、賛助会員、寄付を募集した。

|                |              |                   |
|----------------|--------------|-------------------|
| 賛助会員：法人43団体、個人 | 250人         | 1,162,000円        |
| 寄付：法人          | 1団体、個人2,730人 | 710,076円          |
| 合計             |              | <u>1,872,076円</u> |

- (2) 寄附金付き自動販売機設置の協力依頼  
宮崎市内に3台設置。また、今年度は「川南町保健センター」に1台新規設置した。

#### 5 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

- (1) ドナー情報0件  
(2) 提供数0件  
(3) 移植数2件（他県からの提供によるもの）

参考：臓器移植コーディネーターが参加した研修等

- (1) あっせん事業体制整備事業全国会議（6月、11月）  
(2) ブロックミーティング（10月）  
(3) 都道府県臓器移植コーディネーター研修会（7月、9月、1月）  
(4) 九州沖縄コーディネーター連絡会議（7月、1月）